

鳥と花に出会える湖

瓢湖

HYOKO

History 瓢湖の歴史

瓢湖は、江戸時代の寛永16年(1639年)に13年の歳月を要し農業用水池として人工的に造成されました。その後、平成3年(1991)年に「東側新池」「瓢湖大橋」、平成11年(1999年)から平成12年(2000年)にかけて北側に「さくら池」と「あやめ池」が整備され、現在の瓢湖水きん公園の総面積は30.4ヘクタールに広がりました。

白鳥が初めて瓢湖に飛来したのは昭和25年(1950年)。地元の故吉川重三郎氏(初代白鳥おじさん)が餌付けを行ったことで、白鳥の飛来地として定着していきました。昭和29年には瓢湖が県および国の天然記念物に指定されました。現在も午前9時・11時・午後3時の1日3回、白鳥の給餌が行われています。



Flower 季節の花々

春には湖畔を彩るレンギョウ、ソメイヨシノ、八重桜、阿賀野市で生まれた新しい品種の結桜などが咲き誇り、初夏にはあやめ(ハナショウブ)やあじさい、夏には一面に広がるハスやオニバスが水面を覆い、季節ごとに異なる表情を見せてくれます。



HYOKO CALENDAR

白鳥の飛来時期や花の見頃の参考にしてください

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

シベリア 繁殖期

新潟〈瓢湖〉越冬期

桜

八重桜

あやめ

ハス

シベリアから新潟まで
4000kmの移動

ようこそ！
瓢湖への
第一陣が訪れる

白鳥の数が一番多い
1万羽を超えることも

雪が多い時は
瓢湖にいます

シベリアへ
旅立ちます
また来年！



Swan 全国2番目の白鳥飛来地

毎年10月から3月にかけて、瓢湖にはシベリアから約5,000羽の白鳥が飛来します。飛来数は全国1位の酒田市最上川スワンパークに続き2番目、新潟県内では最多を誇ります。ピークの11月には1万羽近くになることも。白鳥たちは日の出とともに湖面を走って飛び立ち、日中は田んぼで過ごし、夕方に湖へ戻ってきます。おすすめの観察時間は朝7〜9時と夕方16時以降。

飛来する白鳥はオオハクチョウとコハクチョウ

オオハクチョウ



【特徴】
クチバシの黄色い部分が多く、眼から鼻の前方に達します。体重6〜12kg。成鳥が翼を広げた時の長さは約2.5m。

コハクチョウ



【特徴】
クチバシがオオハクチョウより短く、黒い部分が多い。体重5〜10kg。成鳥が翼を広げた時の長さは約2m。

Water 瓢湖に訪れる水鳥

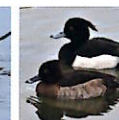
瓢湖には白鳥のほかにも、四季を通じて100種以上の野鳥が訪れます。冬はマガモやオナガガモ、春から夏にはカンムリカイツブリやヨシゴイなどが見られ、まさに野鳥観察の宝庫。湖畔には観察スポットも多く、バードウォッチング初心者でも気軽に楽しめます。



マガモ
(手前メス、奥オス)



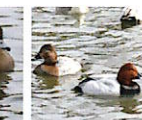
オナガガモ
(手前メス、奥オス)



キンクロハジロ
(手前メス、奥オス)



ヒドリガモ
(手前オス、奥メス)



ホシハジロ
(手前オス、奥メス)



ハシビロガモ
(手前オス、奥メス)



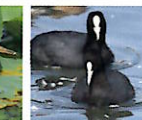
ミコアイサ
(手前オス、奥メス)



カンムリ
カイツブリ



ヨシゴイ



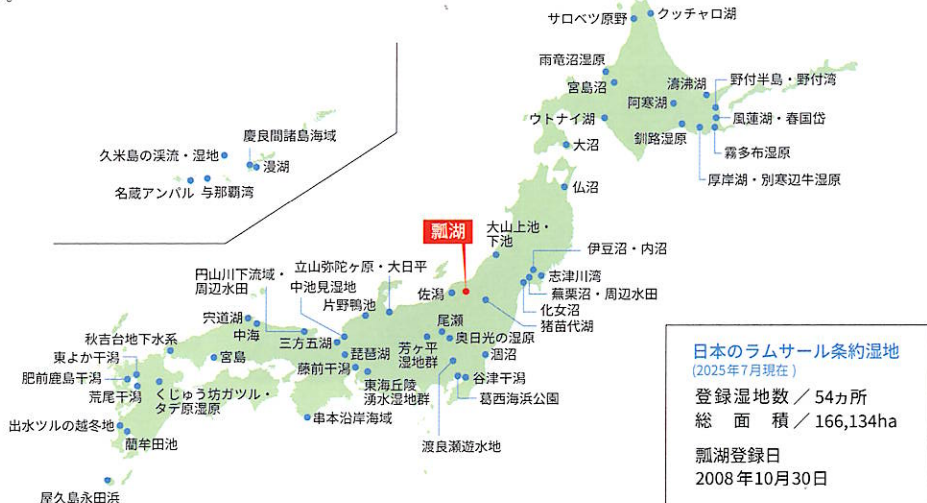
オオバン

日本のラムサール条約登録湿地

ラムサール条約は1971年にイランのラムサールで開かれた「水鳥と湿地に関する国際会議」で採択された国際条約で、正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいます。

この条約は、湿地とそこに生息する動植物、特に水鳥の生息地を守ることを目的としており、各国が自国の重要な湿地を「ラムサール条約登録湿地」として登録し、保全と適正な利用を進めることを定めています。自然環境の保護だけでなく、地域社会や文化との共生も重視されています。

日本では2025年7月現在、54カ所の湿地が登録されており、豊かな自然を未来へと引き継ぐ取り組みが続けられています。



JRをご利用の方



駅からのアクセス

水原駅	徒歩 30分	瓢湖
	タクシー 5分	
	オンデマンドバス 10分	

オンデマンドバスとは

予約情報に基づいてAIが最適なルートを設定し、指定のバス停まで送迎します。通常のバスのような時刻表はなく、利用者が希望した時間帯に、希望するバス停で自由に乗り降りできるのが特徴です。

※運行日時 平日(土日祝を除く) 7:00~16:00まで



予約フォーム



阿賀野市公園管理事務所
〒959-2013 新潟県阿賀野市水原 314-19

阿賀野市役所商工観光課
〒959-2092 新潟県阿賀野市岡山町 10-15

TEL.0250-66-2690
FAX.0250-63-2055

TEL.0250-62-2510
FAX.0250-61-2037



観光協会HP



阿賀野市HP